

常任委員会

活動日誌

- 4月16日 調査報告 「甲賀市地域情報基盤の民間移行」に係る作業等について ICT推進ビジョン（案）のパブリックコメント実施結果、新しい地方経済・生活環境創生交付金デジタル実装型の採択、分野別計画の策定および条例制定など
- 5月14日 調査報告 甲賀市消防団の現状について 令和7年度甲賀市市政に関する意識調査の実施、合併特例債の活用実績（見込）について
- 6月20日 報告 第2次甲賀市多文化共生推進計画の見直しに係る策定方針、国・県の施策に対する要望内容、「わかもの会議」の運営について

所管事務調査

「甲賀市地域情報基盤の民間移行」に係る作業等について

甲賀市の重要な情報インフラである地域情報基盤施設と、関連する第三セクター（株式会社あいコムこうか）を含む、地域情報基盤全体について、「①市民の情報環境の向上、②株式会社あいコムこうかの発展、③本市の持続可能な運営」に向け、令和9年4月1日（予定）の民間移行が進められます。

視覚障がい者緊急通信端末機の廃止

平成26年度から運用・運営を行ってきたが、機器の故障も多いことや、メール・LINE等の普及も進んでいることから総合的判断で令和6年度をもってシステムを廃止しました。

甲賀市消防団の現状について

消防団員数が大きく定数を下回り、新規消防団員の入団が見込めない消防団組織の現状を調査しました。

現在の組織

● 総団員数：932名

（条例定数1,120人

（男性：923人 女性：9人

● 保有車両：ポンプ車27台、

小型ポンプ積載車83台

（計110台）



消防操法（ポンプ操法）訓練大会に向けた早朝訓練

報告事項

交付金の採択について

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金が採択されました。

① デジタル実装型：デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた事業への交付金 交付採択額 605万円

おもな事業

● A1による管路劣化診断および漏水調査業務

② 第2世代交付金：新たに地方公共団体が自由度の高い事業を行うことができる交付金 交付採択額 7872万5千円

おもな事業

● 道の駅あいの土山と茶生産振興対策事業

● 歴史文化を活用した観光ハイブリット事業

常任 厚生文教委員会

活動日誌

- 4月17日 調査 令和7年度国スポ開催準備について
こども家庭センターの設置状況について(現地視察)
甲南なかよし児童クラブの支援単位増設の状況について(現地視察)
- 5月14日 調査 学校部活動の現状について
甲賀市スポーツ振興の現状について
第2次甲賀市小中学校再編計画(基本計画)たたき台について
第4次健康こうか21計画に基づく健康づくりの取組について
- 6月13日 調査 第2次甲賀市小中学校再編計画(基本計画)策定に係る意見交換会の実施について
報告 学校再編に伴う保護者との意見交換会の結果について
社会教育施設の空調設備改修工事について



貴生川駅の国スポ・障スポのラッピング

所管事務調査

令和7年度国スポ開催準備

4月17日の委員会では、今年の秋に滋賀県で開催される第79回国民スポーツ大会の進捗状況について所管事務調査を行いました。

わたS H I G A輝く国スポ・障スポ甲賀市実行委員会では総会や各専門委員会を行いながら開催準備を行っています。甲賀市では正式競技として軟式野球(成年男子)、ゴルフ(少年男子)、サッカー(少年男女)が行われます。国民スポーツ大会は9月28日から10月8日まで滋賀県で44年ぶりに開催されます。

第2次甲賀市小中学校再編計画

5月14日の委員会では再編計画(たたき台)について所管事務調査を行いました。以降、6月29日には信楽地域における意見交換会を実施、7月1日にも委員会を開催し出た意見をまとめ議長から市教育委員会へ報告、また7月15日には素案について所管事務調査を行いました。

現地視察

こども家庭センターの設置状況について

市では今年4月から市役所の2階に「こども家庭センター」を設置、家庭児童相談室を含め一体的な取り組みを行っています。委員会では4月17日にその組織と体制について現地視察しました。



市役所2階のこども家庭センター

甲南なかよし児童クラブ

甲南地域の3小学校の放課後児童クラブは3つのクラブに分かれており、5月14日の委員会ではそのルート等について現地(旧市民福祉活動センター)を含め確認しました。

報告事項

御成橋橋梁改修工事

5月14日の委員会では水口城跡御成橋橋梁改修工事の竣工について報告がありました。改修工事は令和6年度から行われており、今回の工事は橋梁の架け替えと御成門の塗り替えで工事費は1億670万円でした。なお、竣工式は6月14日に行われました。



完成した水口城跡御成橋

常任産業建設委員会

活動日誌

- 4月21日 調査 「道の駅あいの土山」 新築工事の進捗について（現地視察）
報告 産地生産基盤パワーアップ事業について
- 5月22日 調査 「道の駅あいの土山」 のリニューアルに向けた準備進捗について
報告 ネイチャーポジティブの推進について
- 6月19日 報告 高校生等通学定期乗車券購入費支援事業(案)について
「道の駅あいの土山」 の竣工式及び内覧会について



現地視察

所管事務調査

「道の駅あいの土山」新築工事の進捗状況について(現地視察)

「道の駅あいの土山」新築工事の現地視察を行い、建築概要、工程および進捗率などを調査しました。建物内部は内装工事に取り掛かっており、概ね計画工程どおりに進んでいました。建物外部については、駐車場の台数や屋外トイレの仕様について調査を行いました。なお、工期は令和6年3月25日から令和7年7月14日まで。

「道の駅あいの土山」の

リニューアルに向けた準備進捗について

リニューアルに向け施設の組織体制について、また物販、レストラン運営の詳細など進捗状況を調査しました。

Q 組織体制が当初と変更されているが。

A 新たに株主である（一社）まちづくり協会代表理事を招聘し再編成した。今後も連携を計りながら運営に取り組む。

Q 経営企画、全体管理を担う(株)さとのゆめとの契約期間は。

A 契約は単年度更新であるが、オープン後も伴走型契約とし、商品のブラッシュアップや経営改善等で支援をいただく予定。また、リニューアル後もアンケートなどでお客様の声を運営に反映していく。

Q JA直売所とのすみ分け、競合の可能性について。

A 農協と連携し、民業圧迫にならないよう配慮し、道の駅独自の魅力づくりを進める。

報告事項

産地生産基盤

パワーアップ事業について

煎茶より高値販売が見込まれている抹茶、その原料となる碾茶せんちゃの生産を増やすことで産地販売額の増加につなげます。

ネイチャーポジティブの

推進について

生物多様性地域戦略の策定と並行してネイチャーポジティブの推進に向け、公民連携の取組を進める積水化学工業(株)滋賀水口工場とのパートナーシップ協定が締結されました。

※ネイチャーポジティブとは、自然生態系の損失を食い止め、回復させていくことを意味する言葉。

高校生等通学定期乗車券

購入費支援事業(案)について

JR草津線の甲南駅から油日駅までのいずれかの駅を含んだ区間の通学定期乗車券を利用する市内在住の高校生等に対し、その購入費用の一部を支援することにより、JR草津線(特に、貴生川く栢植間)の利用促進を図ります。



「甲賀市まちづくり基本条例」や「甲賀市議会基本条例」の理念に基づき、「広報」及び「広聴」のあり方を定めた「広報広聴ビジョン」の素案がまとまったことから、5月27日に龍谷大学政策学部ただともけいしの只友景士教授を講師としてお招きし、「広報広聴の意義」、「広報広聴ビジョンの重要性」を全委員向

広報広聴委員会 全委員 研修

只友教授による講演

講演では、これからの地域社会の課題解決においては、「市民参加・協働のまちづくり」の仕組みづくりが必要不可欠であり、そのためには市民に対して市政に関する情報を的確に発信する「広報」と市民の皆さんの多様で複合化した声を聞く「広聴」の役割が重要であるとお話していただきました。

そして、それらの考え方を議会内で共有した上で、指針として取りまとめた【ビジョン】の策定は非常に効果的であるとお話がありました。



各グループでの素案の確認と質疑

只友教授の講演後に、3グループに分かれて「広報広聴ビジョン（素案）」の内容の確認や構成について委員間で確認作業を行いました。

その中で、「現状の広報広聴に関する解決すべき課題」や「ページの構成を見直すこと」など多くの建設的な意見が出されました。この機会を通じて、改めて議会全体で内容の共有が可能となり、より身近なビジョンにつなげることができました。

けにご講演いただきました。また、研修の後半はご講演いただいた内容をもとにして「広報広聴ビジョン」素案の中身について、グループごとに確認を行い精度向上に取り組みました。





厚生文教常任委員会 視察研修

令和7年5月15日

学校再編について

岐阜県関市

関市は岐阜県のほぼ中央にあり、清流長良川の中流に位置しています。また、「日本一の刃物のまち」としても有名です。関市ではこれまで2つの中学校を一つに、2つの小学校を一つに統合を図り再編を進めて来られ、「関市学校規模適正化審議会」の答申を受け「関市学校規模適正化計画(案)」を作成、パブリックコメントや説明会の実施など、その進め方について説明を受けました。

学校部活動の地域移行

岐阜県関市では学校再編とともに、学校部活動についても視察しました。国では学校部活動の地域展開を進めている中、関市では地域クラブによる地域移行を進めておられ、そのための新しい組織である「関市地域クラブ連絡協議会」を設立し、市教育委員会と共に子

どもたちのスポーツ・文化芸術活動が可能となるよう取り組まれています。

令和7年5月16日

スポーツ健康都市宣言について

静岡県三島市

三島市では令和7年3月に「スポーツ健康都市宣言」を都市宣言「くウエルビーイングを



実感できるまち」を制定され、スポーツを通じた笑顔と活力にあふれるまちづくりに努められています。

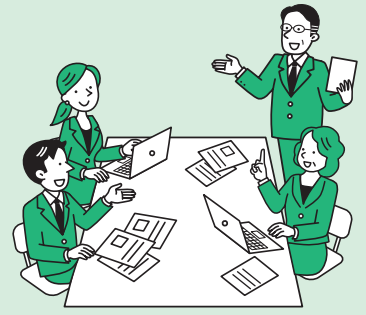
甲賀市でも国スポ・障スポ開催のレガシーとしてスポーツ都市宣言を含めスポーツの振興と健康づくりに力を入れる必要性を感じました。



議会改革度調査ランキング

早稲田大学デモクラシー創造研究所が「地域経営のための議会改革度調査2024」ランキングを公開し、甲賀市議会は1544議会中96位です。

2023年		2024年
全国総合		
114位	→	96位
滋賀県内総合		
4位	→	4位



議員表彰



左から、谷永議員、橋本議員

全国市議会議長会第101回定期総会において、甲賀市議会から2人が表彰されました。

在職15年 谷永 兼二 議員
橋本 恒典 議員